

当社の「発泡スチロール成形技術」が
2017年度 東京ビジネスデザインアワードにて、
デザイナー榎本大輔氏、横山織恵氏の提案
「新しい機能を持たせた「光る発泡スチロール」」で「テーマ賞」を受賞
～2018年2月7日公開プレゼンテーション審査を開催～

株式会社石山(東京都墨田区、代表取締役 石山幸夫)は2017年度 東京ビジネスデザインアワード(主催:東京都、企画運営:公益財団法人日本デザイン振興会)において「テーマ」として選出されておりました当社技術「発泡スチロール成形技術」が、デザイナー榎本大輔氏、横山織恵氏(株式会社 hitoe)の提案で「テーマ賞」を受賞致しました。

当社の「発泡スチロール」という素材は、今まで食品用容器や建築資材、産業資材、DIY商品など幅広い製品に活用され、緩衝性・断熱性・軽量性を活かした素材として使用されておりました。しかし業界の殻から抜け出るような全く異なる角度からの製品企画のアイデアを課題としており、新しいビジネスの方向性を探るべく、本年度の東京ビジネスデザインアワードに応募し、当社の「発泡スチロール成形技術」が、「テーマ」のひとつとして選出され、8月16日から10月25日までの期間、デザイン提案が募集されました。その中から、このたび当社の「発泡スチロール成形技術」は、デザイナー榎本氏、横山氏による「新しい機能を持たせた「光る発泡スチロール」」で、テーマ賞を受賞いたしました。今後は、2018年2月7日(水)に、最終提案審査が行われ、そこで公開プレゼンテーションとグランプリ発表が行われます。

東京ビジネスデザインアワードは、東京都内のものづくり中小企業と優れた課題解決力・提案力を併せ持つデザイナーとが協働することを目的とした、企業参加型のデザイン・事業提案コンペティションで、今年で6回目を迎えます。中小企業の持つ技術や素材は、コンペティションの「テーマ」として選出され、それらの新規用途開発を軸としたビジネス全体の「提案」をデザイナーから幅広く募り、優れた事業提案の実現化を目指します。

- 技術・素材名称:発泡スチロール成形技術
- テーマ名:98%の空気で作る機能性エコ素材
「発泡スチロール成形技術」
- 提案者:榎本大輔氏、横山織恵氏(株式会社 hitoe)
- 提案名:新しい機能を持たせた「光る発泡スチロール」
- 東京ビジネスデザインアワード公式サイトでの紹介ページ
<http://www.tokyo-design.ne.jp/results/>
- 東京ビジネスデザインアワードの公式ウェブサイト
<http://www.tokyo-design.ne.jp/award.html>



このプレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社石山 広報担当: 菊地 TEL: 03-3632-8500 E-mail: info@ishiyamapack.co.jp

■「2017 年度東京ビジネスデザインアワード 最終提案審査」概要

日 時: 2018 年 2 月 7 日(水) 14:00~17:00(開場 13:30)

会 場: 東京ミッドタウン・カンファレンス Room7 (東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー4F)

※ ご取材頂くことが可能です。詳しくは、東京ビジネスデザインアワード広報事務局
(TEL:03-6743-3777 E-mai:tokyo-design@jidp.or.jp)までお問い合わせ下さい。

■「発泡スチロール成形技術」について

発泡スチロールは 98%が空気できている。そのため非常に軽く、化学製品でありながら、プラスチック原料がわずか 2%しか使用されておらず、燃やしてもダイオキシンの発生しないエコ素材である。無数の気泡の集合体のため、断熱性、緩衝性に優れている。また、燃えやすく、射出成形のプラスチック製品と比較すると、長期の使用や、瞬間的な圧力には弱く壊れやすいといった特性もあるが、発泡ビーズの倍率を変える事により、低密度の柔らかい製品から、高密度の硬質な製品まで製造することができる。当社では上記の発泡スチロールを金型成形で製造することができる。市場で見かける物流容器から、ホームセンター等で販売されている雑貨のような形状、ブロックや板などの成形が可能である。成形面積が 2 m以上の大型成型機や日本初の連続押出発泡成形機での成形も可能である。また、成形した製品を熱線でカット、シュリンク加工などの二次加工を一貫して行う事ができる。

■会社概要

| | |
|-------|-----------------|
| 社名 | 株式会社石山 |
| 代表者 | 代表取締役社長 石山幸夫 |
| 所在地 | 〒130-0024 |
| 設立年月日 | 昭和 43 年 1 月 |
| 資本金等 | 2 億円 |
| 事業内容 | 発泡スチロール製品の製造、販売 |